

試験名

Ph陽性白血病におけるBCR-ABL遺伝子変異解析研究 (BCR-ABL-100) **終了**

研究事務局：大西 一功（浜松医科大学化学療法部）

概要・目的

Ph+白血病と診断された患者さまを対象に、これまで多数報告されている BCR-ABL 遺伝子上に突然変異の有無を測定し、本邦の Ph+白血病患者さまにおける BCR-ABL 遺伝子の突然変異の発現率を検討する。

対象

- Ph+白血病と診断された患者さまのうち、以下の条件を満たす患者さま（これまでの JALSG 研究では CML202, ALL202 に参加していただいた患者さまのうち以下に該当する場合は登録可能）。
 - ・イマチニブに対し、耐性を示した慢性骨髄性白血病の慢性期の患者さま。
 - ・慢性骨髄性白血病の移行期 (AP 期)、または急性転化期 (BC 期) の CML 患者さま。
 - ・イマチニブの治療歴の有無にかかわらず、Ph+急性リンパ性白血病の患者さま（ただし、今後開始される CML207, Ph+ALL207 への登録予定の方は除く）。
- 本人から文書による同意を得た患者さま。
- 年齢 18 歳以上の患者さま（20 歳未満の患者さまの場合、代諾者からの同意もいただきます）。

目標症例数

200 例